

様式第2号（第8条関係）

審議会等会議録

会議の名称	令和2年度 第3回 加須市環境審議会
開催日時	令和2年11月10日（火） 午後1時15分から午後2時10分まで
開催場所	加須市役所5階 504会議室
議長氏名	浅野 和生
出席委員	浅野 和生、鈴木 君恵、宮崎 悟、前田 博之、細谷 信雄 鳥海 靖久、高橋 近好、若山 敬、青木 正枝、石鍋 恵子 村上 正吾、横田 二也、柳田 浩
欠席委員	来須 徳夫、蓮見 浩明
会議次第	1 開会 2 会長・市長あいさつ 3 諮問 4 議事 1) 第2次加須市環境基本計画の策定について 5 閉会
会議資料の名称	資料1 第2次加須市環境基本計画策定にあたっての検討事項 資料2 第2次加須市環境基本計画（案）
会議の公開又は 非公開の別	公開
非公開の理由	
傍聴者の数	なし

説明者の職・氏名	<p>環境安全部：部長 栗原 茂 環境政策課：課長 矢澤 利夫、主幹 金久保 栄子</p>
事務局職員職・氏名	<p>環境安全部：部長 栗原 茂 環境安全部環境政策課：副部長兼課長 矢澤 利夫 主幹 金久保 栄子、主査 小林 貴夫 環境安全部資源リサイクル課：課長 立岡 昭一 建設部まちづくり課：課長 成田 幹雄 建設部治水課：課長 清谷 尚充 上下水道部下水道課：課長 栗原 浩 騎西総合支所地域振興課：課長 飯塚 一正 北川辺総合支所地域振興課：課長 武澤 昌代 大利根総合支所地域振興課：課長 今井 浩康</p>
会議録の作成方法	<p><input checked="" type="checkbox"/> 要点記録 <input type="checkbox"/> 全文記録</p>
その他必要な事項	なし

様式第 3 号 (第 8 条関係)

発言者	会議の内容(発言内容、審議経過、決定事項等)
事務局(金久保環境政策課主幹)	1 開会
会長・市長	2 会長・市長あいさつ
市長・浅野会長	3 諮問 加須市環境基本条例第 22 条の規定に基づき、第 2 次加須市環境基本計画案について諮問
浅野議長(会長)	4 議事 1) 第 2 次加須市環境基本計画の策定について
事務局(矢澤環境政策課長)	資料 1 及び資料 2 を説明
浅野会長	<p style="text-align: center;">質疑</p> <p>10 月 26 日に菅内閣としての施政方針が発表され、2050 年までに温室効果ガスの排出を実質ゼロにするという宣言がありました。</p> <p>この首相の発言を踏まえ、計画の策定にあたり、基本的なところで何か影響があるとお考えか、あるいは取り立てて影響はないというお考えなのか、その点をお伺いします。</p>
事務局(矢澤環境政策課長)	当然社会情勢の変化を計画策定に反映させていく必要があると考えておりますが、国はかなり先の目標を立てておりますので、短期的に市で国と同じレベルで削減していくのは、かなり厳しいと考えています。
宮崎委員	この資料 2 の各施策の具体的な環境指標の中のとらえ方ですが、令和 7 年度の目標値が令和元年度の現状値より下がっているものがあります。全体的にどのような考えで目標値を設定したのか教えていただきたいと思います。
事務局(矢澤環境政策課長)	例えば 45 ページの「環境フォーラム等のイベント等の参加者

課長)

数」で言いますと、コロナウイルスの影響により生活様式も変わり、現状どおりにイベントの参加者が増えていくのかどうかを見越すのが難しいということで、若干減少という数値の設定をしました。

ただこれはコロナウイルスの状況に変化があれば、変わっていくものと考えています。

事務局(金久保環境政策課主幹)

補足ですが、その下の「浮野の里」環境保全活動年間参加者数」も目標値が1,160人から1,000人に下がっています。

次の世代への引き継ぎがなかなか今難しくなっていており、高齢化も進んでいます。また、生活スタイルも変わってきている中で、現状値を何とか維持したいという希望的な目標値を設定しました。

青木委員

2点あります。一つ目は資料2の37ページ、基本目標Iの施策1-2-(3)「環境活動への参加・協働の推進」についてですが、多くの市民の方が自然を保護するのは大切だと思っていますが、いざ行動するとなると、なかなかハードルが高いようです。今までの観察会や講座に加えて、何か新しい企画が必要ではないかと考えます。

二つ目ですが、37ページの施策の柱II-1の「自然環境との共生」というのは、自然生態系とか、生物多様性というくりであり、II-2の「美しい景観の形成」は、園芸種や外来種も含めた、緑や美しい町並みの形成と私は理解しています。

そうしますと、施策のII-1-(3)「緑の保全・創造・活用」と、II-2-(1)の「緑化の推進」は、同じ緑ですけれども、明確に分ける必要があるのではないかと考えます。

II-1-(3)の緑には、もうちょっと違う言葉で、例えば自然生態系とか、生物多様性というような表記に変えるべきと考えます。

それに伴って56ページのII-1-(3)の「緑の保全・創造・活用」の①と②ですが、オープンガーデンというのは、野草の少ない和風庭園やバラとかハーブ等のイングリッシュガーデンとか洋風の庭園というのが主になっています。また、グリーンカーテンはアサガオやゴーヤになりますので、やはりこの緑は、園芸種や外来種も含めた緑の中に入りますので、施策の柱のII-2「美

事務局(矢澤環境政策課長)

しい環境の形成」に移行すべきと考えますが、いかがでしょうか。

まず初めに「環境活動への参加・協働の推進」の関係ですが、アンケートでも、やはり参加したいがしていないという回答が非常に多かったという結果でした。先ほど来のお話のように、やはり魅力的なものがないとなかなか参加者が伸びないと考えます。PRも含めてですけれども、いかに関心を持ってもらうかというところは、今後検討していく必要があると考えています。

2つ目については、今いろいろご提案をいただきましたので、もう1回事務局で精査をさせていただきたいと思います

鳥海委員

2点ほど質問いたします。3ページの「計画の位置づけ」とあります。先ほどからこの計画の中では、地球にやさしいまちづくりというイメージを持っておりますが、加須市の位置付けだけではなく、近隣市町村、県、国または地球的な規模という大きな観点から見て、この計画自体がどういう位置付けになるのかというところをお示しいただければ、なおわかりやすいかなと感じました。

2点目に、「やさしい」という言葉が出ていますが、この「やさしい」という意味の定義づけは、どのように理解したらよろしいでしょうか。

事務局(矢澤環境政策課長)

最初の「計画の位置づけ」に関しましては、国と県との関係がわかるような形で、記述の方は追記するなり、より分かりやすくした表記にしたいと思います。

次に「やさしい」という言葉の意味についてですが、温室効果ガスの削減とか、地球環境を壊さないようにといった意味合いで使っております。

前田委員

資料2の31ページに関連計画が掲載されています。

最近、国も流域受水と言うようになり、河川以外の流域でどうやって水を受け止めるか、浸透させるかというところが重要なポイントになってきており、今まで以上に農地、緑地、湿地、遊水地、調整池といったところが気候変動適応の中でも重要な位置づけになると思います。

そういう意味で、この関連計画の中に地域防災計画が入ってく

ると、より充実するのではないかと思います。

続いて、53ページの施策Ⅱ-1-(1)「自然環境の保全・再生・活用」を見ますと、特に環境指標が設定されていません。例えば、地域面積の約5割を農地が占めていることから、環境保全型農業の面積がどれくらいとか、そういった分かりやすい指標を考えていただければと思います。

最後に55ページ「渡良瀬遊水地の保全・活用」の関係ですが、今年、渡良瀬遊水地でコウノトリが繁殖をしたことが大きなニュースになっていました。関連計画にある「生物多様性かぞ戦略」の中にも「コウノトリ・トキをシンボルとした取組の推進」が掲げられており、これらは観光にもつながると思いますので、そういった施策も加えられると、充実するのではないかと思います。

事務局(矢澤環境政策課長)

地域防災計画につきましては、当然適応策とか緩和策というところで、ハザードマップ等々も関わってきますので、計画の位置付けにも加えさせていただくことで、関係課も含めて検討させていただければと思います。

さらに53ページの農地の環境指標ですが、確かに市全体に農地の面積が多いですし、緑地の保全等々も影響してきますので、こちらも関係課と調整をしていきたいと考えております。

それから、渡良瀬遊水地につきましては先ほどご意見をいただいたコウノトリの関係等々で、今も当然連携して進めていますが、表記については他のものも含めて、調整させていただければと思います。

事務局(栗原環境安全部長)

今委員の皆様から貴重なご意見をいただきました。その中で、現在、こちらの環境基本計画と同時並行で加須市総合振興計画の策定に向け、事務を進めております。

その中で環境部門につきましては、第4章という中で検討しています。皆様からいただいたご意見を合わせ、修正していきたいと思いますので、よろしくお願いします。

質疑終了

浅野議長(会長)

以上で、本日の議事は全て終了しました。

委員の皆様には、様々な多くのご発言をいただきましてありが

事務局(金久保環境政
策課主幹)

とうございました。

事務局におきましては、先ほどいただいたご意見だけではなく、これから書面等でまたご意見が寄せられるかと思っておりますので、ご検討いただいた上で計画に反映させていただければありがたいと思います。

以上で議長の務めを終わらせていただきます。ご協力ありがとうございました。

では事務局の方へ進行をお返しします。

浅野会長には議長として、スムーズに進行いただきまして、ありがとうございました。

また、委員の皆様におかれましても、貴重なご意見をいただきまして、誠にありがとうございました。

閉会前に皆様にお願いがございます。

先ほどスケジュールのお話をさせていただいたところですが、お配りした意見書につきましては、会議終了後、この場でお預かりすることも可能ですし、お持ち帰りいただきまして、11月25日までにご提出いただければと考えているところでございます。

次回の第4回の審議会ですが、パブリックコメント後に計画最終案の報告を予定しています。

本来であれば、パブリックコメント前にもう一度、審議会を開かせていただきたいところですが、委員皆様の時間の確保、いまだ収束が見込めない新型コロナウイルスの件を考慮し、パブリックコメント前に一度、計画案を郵送等でご提示させていただき、皆様のご意見をいただいた後に、パブリックコメントを行い、最終案としてまとめさせていただきたいと考えております。

次の第4回は最終案のご提示ということで、進めさせていただきたいと思っておりますので、ご理解、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

なお、パブリックコメントの際には、委員の皆様からもご意見等をいただきたいと思いますので、引き続きよろしく申し上げます。

今後のスケジュールについて、説明をさせていただきました。

浅野議長(会長)

今後の大まかなスケジュールについて、教えていただけますか。

事務局(金久保環境政
策課主幹)

まだ案ですけれども、お手元の次第の下の四角の枠をご覧いただきたいのですが、12月の中・下旬でパブリックコメントの実施、1月の中・下旬に第4回審議会の開催ということで、最終案のご提示をさせていただければと考えています。

総合振興計画の進み具合もありますので、調整を図りながら、同時並行で進めさせていただきますので、若干遅れる可能性もあるかもしれませんが、よろしくご協力のほどお願いしたいと思います。

それでは以上をもちまして、令和2年度第3回加須市環境審議会を閉会とさせていただきます。

本日は誠にありがとうございました。

5 閉会

会議の内容に相違ないことを証するため、ここに署名します。(注)

令和2年11月27日

署名 浅野和生

(注) 特に署名を要しない審議会等については、事務局名を記入してください。